

大化の改新と 白村江の戦い

はくすきのえ(はくそんこう)



中臣鎌足と共に蘇我氏を倒した

「乙巳の変」のあと、叔父の孝徳天皇と、

母の齊明天皇(皇極天皇が譲位後再び即位)の時代、私は皇太子として政治の改革に取り組んだ。豪族が権力を持っていた、これまでの政治はもう終わり。本来のあるべき姿は天皇を中心とした国づくりなのだ!

そんな中、母の齊明天皇が亡くなった。さらに日本は百済に加勢して唐・新羅の連合軍と戦った「白村江の戦い」に敗れたことで唐・新羅から攻められる危険も出てきた。私は近江(現在の滋賀県)へと都を遷し、天皇として即位することを決めた。国の守りを固めて、今こそ、強い律令国家をつくらなければ。

天智天皇(中大兄皇子)

『日本書紀』によるプロフィール

- ・舒明天皇と皇極天皇(齊明天皇)の皇子
- ・皇太子として政治を主導した
- ・乙巳の変から23年後に即位した
- ・近江に都を遷した

県内には、

この時代に造られたものが多く

残っているんだ。例えば、齊明天皇

による運河建設の跡「飛鳥東垣内遺跡

(狂心渠の跡)」は明日香村にあるよ。



権力を独占する蘇我氏を滅亡させた「乙巳の変」の後、中心人物であった中大兄皇子は皇太子となります。中央集権国家の実現に向け、「大化の改新」という行政改革を推し進めました。

豪族が支配していた全国の田畑を天皇の所有地とし、山や川によつて区分しました。また、各土地に役人を置いて治め、警備の者を置き犯罪の監視も行いました。当時は、稲の収穫の一部や特産物などが税金の代わりとなっていました。誰からどれだけ納めてもらうかを明確にするため、田の広さや耕作者などを記した戸籍を作成しました。

その頃、朝鮮半島の百済は唐・新羅連合軍に攻められ滅亡しました。百済を再興するため援軍を要請された齊明天皇は、中大兄皇子らを率いて朝鮮半島に近い筑紫(現在の福岡県)へ向かいます。しばらくして齊明天皇は崩御。皇子は皇太子のまま戦を指揮しましたが、日本の船軍は「白村江の戦い」で大敗してしまいます。

中大兄皇子は唐・新羅連合軍が日本に攻めてくることを恐れ、国の防備を強化しました。特に現在の九州には防人、烽(のろし)を配備し、各地には城を、太宰府には水城(堤防)を築きます。しかし、幸いにも唐・新羅連合軍が日本を攻めてくることはありませんでした。

第11回 全国高校生歴史フォーラム開催!

全国の高校生から募集した歴史・考古学等の研究レポートの中から、優秀な研究の発表を行います。また、奈良大学文学部文化財学科の塩出真美子教授による特別講演も実施。申込不要。詳しくは下記へ。

時 11/18(土) 所 奈良大学(奈良市)

問 第11回 全国高校生歴史フォーラム実行委員会
☎0742-41-9588

全国高校生歴史フォーラム 検索



第5回「古事記のまつり」出場者募集中!

能舞台上で天平衣装を身にまとい古事記の一節を詠む「古事記朗唱大会」と古事記かるたを使った「こども古事記かるた大会」の出場者を募集中! 11/17締切。当日は「石見神楽」も上演します。詳しくは下記へ。

時 1/13(土)

所 奈良春日野国際フォーラム(奈良市)

問 「第5回古事記のまつり」事務局((株)SAP内)

☎03-6912-0945

古事記のまつり 検索

